

被災者健康調査の実施と分析

研究分担者 辻 一郎 東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野・教授

研究要旨

被災者健康調査は、震災後の生活環境（居住の場、仕事や収入、ソーシャルキャピタルなど）とその変化が被災者の健康状態や予後（生存死亡、死因、医療受診、介護保険認定）にどのような影響を及ぼすかを長期的に検討することを目的として、被災直後の2011年6月から毎年、定期的を実施している。東日本大震災から10年目となる本年度までに、石巻市で4,234人、仙台市若林区で1,009人、七ヶ浜町で2,506人の参加が得られた。調査開始以来、10年間の期間において、調査地域では被災からの復興とともに地域住民の生活環境も多様に変化し続けてきた。本調査の目的は、今後、大規模災害が生じた際に、壊滅的な被害による地域住民の健康影響および災害後の生活環境の変化に伴う健康影響を検討し、災害時および災害後の健康支援活動の指針となる提言を策定するものである。最終年度となる本年度は、現時点における研究成果に基づいて、今後に向けた課題の整理を行う。

研究協力者

押谷 仁 東北大学大学院微生物学分野
八重樫伸生 同 婦人科学分野
永富 良一 同 健康維持増進医工学分野
井樋 栄二 同 整形外科学分野
富田 博秋 同 精神神経学分野
曾根 稔雅 同 公衆衛生学分野
菅原 由美 同 公衆衛生学分野
萩原 嘉廣 同 整形外科学分野
矢部 裕 同 整形外科学分野
関口 拓矢 JR 仙台病院整形外科
佐久間 篤 東北大学病院精神科
内海 裕介 同 精神科
臼倉 瞳 東北大学災害科学国際研究所
災害精神医学分野

A. 研究目的

本研究事業の目的は、被災地域住民に対する適切な保健サービスの実施のため、甚大な被害を受けた被災地の保健行政システムを支援するとともに、今後の重大災害時の健康支援のあり方を検討することである。そのため、地域保健支援センターでは、震災直後の2011年6月から毎年、定期的被災者健康調査を実施してきた。本調査は、宮城県石巻市3地区（雄勝・牡鹿・網地島）の地域住民および仙台市若林区の応急仮設住宅の居住者を対象に実施している。

なお、七ヶ浜町での調査については、本報告書の中で別途報告する。

震災後10年目となった本年度は、各調査対象地域では復興の多様な生活体系のもと、新しい絆が構築され、街づくりが推進されている。そのため、本研究では震災後の生活環境の変化が被災者の健康状態に与える影響を把握すること

を目的に、対象地区において年1回の被災者健康調査を実施した。

本年度の調査は、石巻市雄勝地区・牡鹿地区、仙台市若林区では郵送調査として実施した。石巻市網地島地区では、これまで訪問による聞き取り調査を実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、郵送調査として実施した。

なお、本研究報告書では、被災者健康調査により得られる多様な情報をもとに、6名の研究分担者が解析を行った結果を報告するものであるが、その基本情報として、本年度の被災者健康調査の実施概要について述べる。

B. 研究方法

1. 実施体制

本研究の実施体制については、以下の通りである。

- ・医療受診に関する検討（辻一郎教授）：石巻市3地区（雄勝、牡鹿、網地島）、仙台市若林区の対象者の医療受診状況について集計を行った。
- ・生活環境の推移とその影響に関する検討（押谷仁教授）：2011年夏秋の調査から現在までの生活環境の推移（居住の種類；震災時の居住と現在の居住、転居回数など、仕事状況；現在の労働状況、経済状況；暮らし向き）の推移と関連要因について調査した。
- ・未成年調査データに関する検討（八重樫伸生教授）：2011年夏秋の調査から現在までの、未成年調査結果の推移および関連要因について調査を行った。
- ・被災者の身体活動、要介護発生に関する検討（永富良一教授）：石巻市3地区（雄勝、牡鹿、網地島）、仙台市若林区、七ヶ浜町の対象者の

介護保険認定状況について集計を行った。

- 被災者の整形疾患に関する検討（井樋栄二教授）：2011年夏秋の調査から現在までの整形疾患の有病率の推移および関連要因について調査を行った。
- 被災者のメンタルヘルスに関する検討（富田博秋教授）：2011年夏秋の調査から現在までのメンタルヘルスの推移を、アテネ不眠尺度（WHO「睡眠と健康に関する世界プロジェクト」が作成した8項目の不眠症判定尺度）とK6（心理的苦痛：ケスラーらによって開発された6項目からなる心理的苦痛の測定指標）、震災の記憶（記憶に関する3項目の質問）の推移および関連要因について調査を行った。

2. 調査日程（表1）

石巻市雄勝地区では、2020年7、8月に第16期調査をアンケート票調査（郵送調査）方式で実施した。同市牡鹿地区では、2020年7、8月に第16期調査をアンケート票調査（郵送調査）方式で実施した。また、牡鹿地区網地島では、2020年7、8月に第10期調査をアンケート票調査（郵送調査）方式で実施した。

仙台市若林区では、2020年10月に第16期調査をアンケート票調査（郵送調査）方式で実施した。

3. 対象者

調査対象者は、これまでの調査に1回でもご回答があった方かつ研究の同意を得た方とし、網地島を含めた石巻市の被災者健康調査では、過去に本被災者健康調査又は未成年調査にご回答いただいたことのある方へ、その後の異動先住所が分かる人に調査票を郵送している。

仙台市若林区については、震災直後の2011年時点で8つのプレハブ仮設に在住していた住民のうち、過去に本被災者健康調査又は未成年調査にご回答いただいたことのある方へ、その後の異動先住所が分かる人に調査票を郵送している。

本年度までの対象者数は、石巻市雄勝は約2,014人、同市牡鹿は約1,937人、同市網地島は283人、仙台市若林区は1,009人、七ヶ浜町は2,506人である。

4. 調査項目

アンケートによる調査項目は以下の通りである。

- 性別、年齢
- 居住の状況（現在の居住場所、転居回数、同居人数）
- 主観的健康度

- 現在の治療
- 身体状況（現在の身長と体重）
- 食事（1日の食事の回数、各主要品目の食事頻度）
- 喫煙（喫煙の有無と頻度、震災前との比較）
- 飲酒（飲酒の有無と酒種・酒量・頻度、震災前との比較）
- 仕事状況（現在の労働状況、収入の増減）
- 睡眠（睡眠時間、昼寝時間、睡眠薬使用の有無、アテネ不眠尺度）
- ソーシャルネットワーク（Lubben Social Network Scale-6）
- 周囲への信頼感（ソーシャルキャピタル、カワチ尺度）
- 現在の活動状況（外出頻度、歩行など）
- 健康状態（直近数日の健康状態と症状）
- 心理的苦痛（K6）
- 震災の記憶
- 経済状況（暮らし向き）

65歳以上の高齢者については、更に、高齢者基本チェックリスト24項目に直近2週間のこころの状態を尋ねた質問5項目を加えた計29項目から成る日常生活に関する質問と、生活不活発に関する質問を追加している。

また、仙台市若林区の調査では、行政からの要望で、食事に関する追加質問（おやつ回数、朝食摂取の有無、栄養バランス・栄養成分への意識、家族と同じものを食しているか、など）や歯や口の健康状態に関する追加質問（現在の状況、症状、歯科受診の有無）も設けている。

本年度はさらに、新型コロナウイルス感染拡大による影響を調査するため、以下の項目を追加した。

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う健康影響（不安、身体活動、暮らし向きへの影響の有無）
- 未成年調査に関しては、0～2歳、3～6歳、小中学生相当、高校生相当の4種の質問票があり、アンケート票調査（郵送調査）方式で実施している。ただし回答者は、高校生相当以外は、主たる保護者による代理記入である。
- 質問項目は、0～2歳と3～6歳がほぼ共通しており、以下の通りである。
- 性別、年齢
- 現在の健康状態（現在の状況、既往歴、過去6ヵ月以内に新たにかかった病気やけがなど）
- 睡眠時間（直近1ヵ月の睡眠時間、昼寝時間、睡眠状況など）
- 保育の状況（保育の状況、誰が主たる保育者かなど）
- 行動の変化（直近1ヵ月の行動の変化）
- 保護者のストレス（不眠、抑うつ状態の有無など）

小学生・中学生相当の質問項目は、以下の通りである。

- ・性別、年齢
- ・現在の健康状態（現在の状況、既往歴、過去6ヵ月以内に新たにかかった病気やけがなど）
- ・睡眠時間（直近1ヵ月の睡眠時間、昼寝時間、睡眠状況など）
- ・学校・生活の状況（誰が主たる保護者か、友達の状況の変化）
- ・食事（1日の食事回数、各主要品目の食事頻度）
- ・こころと行動の変化（直近1ヵ月の行動の変化）
- ・保護者のストレス（不眠、抑うつ状態の有無など）

高校生相当は、本人記入であり成人に適用しているアンケート票調査と一部はほぼ同じである。質問項目は以下の通りである。

- ・性別、年齢
- ・現在の健康状態（現在の状況、既往歴、過去6ヵ月以内に新たにかかった病気やけがなど）
- ・食事（1日の食事の回数、主要品目の摂取頻度、朝食の摂取有無）
- ・睡眠（睡眠時間、昼寝時間、睡眠薬・睡眠導入剤服用状況、アテネ不眠尺度）
- ・学校・生活の状況（誰が主たる保護者か、就学状況、友達の状況の変化、就業状況など）
- ・心理的苦痛（K6）
- ・震災の記憶

5. 調査結果の報告

各調査期の被災者健康調査においては、単純集計ならびに2011年夏秋の調査からの推移を集計した総括集計および個人結果の一部を石巻市雄勝・牡鹿支所保健福祉課ならびに仙台市若林区家庭健康課に報告している。

さらに、回答者全員に対し、喫煙や飲酒、活動状況、こころと睡眠などの項目に関する回答結果について書面で報告している。

6. 調査結果の活用（自治体との連携など）

被災者健康調査の結果（既述の集計結果、総括集計結果や個票）は石巻市、仙台市の被災者の健康支援と保健福祉サービスの実施にあたり有効に活用されていた。

石巻市の3地区では、自治体と地域保健支援センターと共同で健診結果説明会を開催し、参加者に対して、被災者健康調査の結果説明や健康講話を行うとともに行政の栄養士による講話や栄養指導を行っている。さらに、地域保健支援センターから医師を派遣し、健診結果説明会

の後に個別相談の機会を設け、地域住民の健康づくりに向けた支援を行っている。

未成年調査に関しては、個人結果からこころや行動の変化に注意が必要な児童について自治体に情報を提供し、介入の契機としての役割を担っている。さらに、保護者のストレスの設問に対して、強く不安や抑うつの疑いがある対象者についても情報を提供し、その後の支援に活用している。

一方、仙台市若林区では、石巻市と同様に、メンタルヘルスや行動に注意が必要な対象者について自治体に情報を提供した。さらに、震災後の街づくりを推進する取り組みとして、地域で活躍するリーダーを対象とした「健康づくり講演会」に参加し、被災者健康調査の結果とともに、地域のつながりや社会参加が健康に及ぼす好影響について講演した。

7. 倫理面への配慮

本調査研究は、東北大学大学院医学系研究科倫理審査委員会の承認のもとに行われている。被災者健康調査時に文書・口頭などで説明し、同意を得ている。

C. 研究結果

石巻市、仙台市ともに調査対象者数が減少する中で、前年度に劣らない回答数が得られた（表1）。

本年度の回答者は、石巻市雄勝地区は1,154人、牡鹿地区は1,054人となり、いずれの調査地区でも例年と同程度の回答者数が得られた。また、未成年調査の回答者数は、雄勝地区が80人（0～2歳：0人、3～6歳：2人、小中学生：50人、高校生相当：28人）で、牡鹿地区では、121人（0～2歳：0人、3～6歳：3人、小中学生：87人、高校生相当：31人）から回答を得た。

仙台市若林区の回答者数は511人となり、昨年と変わらない回答者数であった。また、未成年調査の回答者数は、22人（0～2歳：0人、3～6歳：0人、小中学生：16人、高校生相当：6人）から回答を得た。

七ヶ浜町の回答者数は1,267人となり、例年と変わらない回答者数が得られた。また、未成年調査の回答者数は、95人（0～2歳：0人、3～6歳：0人、小中学生：63人、高校生：32人）から回答を得た。

D. 考察

本年度の被災者健康調査は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けながらも18歳以上を対象にした調査と18歳未満の未成年を対象

にした調査を、各地区ともに概ね計画通りに実施できた。また、調査結果については、従来通り各自治体に提供したものの、結果説明会や個別相談を実施する事は出来なかった。しかし、自治体の保健指導に制限がある中で、地域住民の健康情報を提供出来たことは、意義があったと考える。

本調査では、被災後の時間経過に伴い、現在住所が把握できない対象者がいる。そのため、各地域の調査対象者数は、毎年 20~30 名程度減少している。しかし、回答者数は、いずれの調査地域でも前年度と比較してほぼ同等の回答数が得られ、10 年間の長期調査にかかわらず、回答率は一貫して維持されていた。地域保健支援センターでは、被災直後から地域住民に対し、健康講話や個別相談を行い、自治体と協同で健康支援事業に積極的に取り組んでいる。被災後の時間経過にかかわらず、回答者数が変化していないことは、地域住民の本調査事業への関心の高さに加え、本センターと地域住民とのつながりがより一層、強化されている結果であると考えている。一方、未成年調査では、成人調査の対象者に移行していくため、表 1 に示すように年々回答者数が減少してきている。各調査項目について全体的な推移を把握することは難しくなったものの、健康影響のハイリスクな対象者を同定して、自治体の保健活動を支援する役割を担っている。また今後は、得られたデータを基に、未成年から成人への縦断的な分析も検討する必要があると考える。

また、65 歳以上の対象者では、基本チェックリストによる介護予防の二次予防対象者の抽出を行い、生活不活発病が懸念される対象者の情報を自治体担当者へ提供している。これらの結果は、各自治体の介護予防支援策にも役立てられている。今後さらに、高齢の対象者が増加するため、継続した支援が必要と考える。

震災 10 年目となり、調査対象地域では、災害公営住宅や公共施設の整備が落ち着き、地域再生の取り組みとして、まちづくりが本格化している。被災地域住民の多くは、新生活の基盤をつくり、新しいつながりを育んでいる。対象者では、生活環境の変容に応じて、さまざまな健康課題が生じると考えられることから、震災後の生活環境の変化とともなう長期的な健康影響について分析する必要がある。

災害後の被災者支援では、地域地の状況やニーズに合わせた支援体制について検討を行ってきた。例えば、災害直後には、被災者の震災によるストレスや身体活動低下による支援に取り組むことが求められた。そのため、みやぎ心のケアセンターとの連携、介護予防事業を支援す

る活動等を行った。また、復興期には、被災者の生活環境が変化することから、健康に影響するリスク要因の探索とともに地域の健康教育にも支援を行ってきた。一方、被災から 10 年が経過した現在は、災害公営住宅に移転した者の健康影響を分析するとともに、健康改善に向けた提言が求められている。また、住み慣れた地域から転居した者に対しては、関係機関が連携、協働しながら支援を行えるような体制づくりが求められる。

さらに、今後、新型コロナウイルス感染拡大に伴う健康影響についても検討する必要がある。本調査の対象地域には、高齢者が多く居住している地区も含まれている。活動自粛や外出規制による健康影響が懸念されるため、活動自粛ともなう健康影響について検討する必要がある。

このような状況の変化を踏まえ、今後も被災地域住民の健康影響について、さまざまな視点から検討することが求められる。さらに、将来の大規模災害を見据え、災害時および災害後の健康支援活動の指針となる提言を策定する必要がある。

E. 結 論

東日本大震災の被災地域において、被災者健康調査を実施した。本調査結果は、被災地域住民の健康管理を支援する基礎情報として有効に活用された。今後、10年間の調査で得られた成果を基に、災害後の健康課題をまとめ、健康的な社会生活の推進に向けた取り組みを検討する必要がある。

また、被災者のニーズに応じた健康支援を継続するとともに、災害時および災害後の健康支援活動の指針となる提言を策定するものである。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案取得

なし

3. その他

なし

表1 被災者健康調査－調査日程と回答者数－

石巻市雄勝地区	【成年】 (18歳以上)	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	高齢者アンケート調査				
		第1期	2011年 6月 (夏)	健診・アンケート	564	310				
		第2期	2011年 10月 (冬)	健診・アンケート	711	359				
		第3期	2012年 7月 (夏)	健診・アンケート	793	488				
		第4期	2012年 11、12月 (冬)	アンケート	1,009	553				
		第5期	2013年 6、7月 (春)	アンケート	1,219	658				
		第6期	2013年 11月 (秋)	アンケート	1,249	674				
		第7期	2014年 6月 (春)	アンケート	1,204	636				
		第8期	2014年 11月 (秋)	アンケート	1,236	674				
		第9期	2015年 6月 (春)	アンケート	1,254	677				
		第10期	2015年 11月 (秋)	アンケート	1,267	707				
		第11期	2016年 6月 (春)	アンケート	1,250	712				
		第12期	2016年 11月 (秋)	アンケート	1,249	720				
		第13期	2017年 5、6月 (春)	アンケート	1,225	712				
		第14期	2018年 5、6月 (春)	アンケート	1,184	687				
		第15期	2019年 5、6月 (春)	アンケート	1,159	681				
		第16期	2020年 7、8月 (夏)	アンケート	1,154	693				
合計*			2,014							
石巻市雄勝地区	【未成年】	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	0～2歳	3～6歳	小学生	中学生	高校生
		第1期	2011年 7、8月 (夏)	アンケート	229	13	26	65	57	68
		第2期	2012年 1、2月 (冬)	アンケート	219	9	26	63	55	66
		第3期	2012年 7、8月 (夏)	アンケート	231	17	21	69	47	77
		第4期	2012年 11、12月 (冬)	アンケート	214	16	19	62	46	71
		第5期	2013年 6、7月 (春)	アンケート	202	14	18	63	48	59
		第6期	2013年 11月 (秋)	アンケート	217	20	22	64	48	63
		第7期	2014年 6月 (春)	アンケート	203	17	19	61	40	66
		第8期	2014年 11月 (秋)	アンケート	190	13	22	58	37	60
		第9期	2015年 6月 (春)	アンケート	172	14	19	49	47	43
		第10期	2015年 11、12月 (秋)	アンケート	174	11	22	50	49	42
		第11期	2016年 6月 (春)	アンケート	124	6	15	36	35	32
		第12期	2016年 11月 (秋)	アンケート	125	4	19	36	34	32
		第13期	2017年 5、6月 (春)	アンケート	112	2	19	34	30	27
		第14期	2018年 5、6月 (春)	アンケート	101	0	14	30	20	37
		第15期	2019年 5、6月 (春)	アンケート	95	0	6	36	21	32
		第16期	2020年 7、8月 (夏)	アンケート	80	0	2	36	14	28
石巻市牡鹿地区	【成年】 (18歳以上)	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	高齢者アンケート調査				
		第1期	2011年 8月 (夏)	健診・アンケート	834	372				
		第2期	2012年 2月 (冬)	健診・アンケート	512	203				
		第3期	2012年 6月 (夏)	健診・アンケート	794	432				
		第4期	2012年 11、12月 (冬)	アンケート	879	445				
		第5期	2013年 5、6月 (春)	アンケート	1,028	526				
		第6期	2013年 11月 (秋)	アンケート	1,092	538				
		第7期	2014年 6月 (春)	アンケート	1,013	482				
		第8期	2014年 11月 (秋)	アンケート	1,022	515				
		第9期	2015年 6月 (春)	アンケート	1,106	536				
		第10期	2015年 11月 (秋)	アンケート	1,117	558				
		第11期	2016年 6月 (春)	アンケート	1,107	544				
		第12期	2016年 11月 (秋)	アンケート	1,067	537				
		第13期	2017年 5、6月 (春)	アンケート	1,117	572				
		第14期	2018年 5、6月 (春)	アンケート	1,053	550				
		第15期	2019年 5、6月 (春)	アンケート	1,075	551				
		第16期	2020年 7、8月 (夏)	アンケート	1,054	545				
合計*			1,937							
石巻市牡鹿地区	【未成年】	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	0～2歳	3～6歳	小学生	中学生	高校生
		第1期	2011年 10、11月 (秋)	アンケート	302	29	43	92	69	69
		第2期	2012年 5、6月 (春)	アンケート	321	46	44	95	65	71
		第3期	2012年 11、12月 (秋)	アンケート	304	43	53	89	60	59
		第4期	2013年 5、6月 (春)	アンケート	270	35	43	85	43	64
		第5期	2013年 11月 (秋)	アンケート	285	31	56	93	44	61
		第6期	2014年 5、6月 (春)	アンケート	281	24	48	89	61	59
		第7期	2014年 11月 (秋)	アンケート	270	15	55	88	56	56
		第8期	2015年 5月 (春)	アンケート	256	14	48	88	51	55
		第9期	2015年 11月 (秋)	アンケート	255	13	53	88	49	52
		第10期	2016年 6月 (春)	アンケート	174	8	29	77	32	28
		第11期	2016年 11月 (秋)	アンケート	170	4	28	72	40	26
		第12期	2017年 5、6月 (春)	アンケート	177	4	24	70	37	42
		第13期	2018年 5、6月 (春)	アンケート	156	0	15	74	34	33
		第14期	2019年 5、6月 (春)	アンケート	154	0	7	69	41	37
		第15期	2020年 7、8月 (夏)	アンケート	121	0	3	65	22	31

石巻市網地島 【成年】 (18歳以上)	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	高齢者アンケート調査				
	第1期	2011年 9、10月 (夏)	健診・アンケート	197	166				
	第2期	2012年 7月 (夏)	健診・アンケート	209	187				
	第3期	2013年 5、6月 (春)	アンケート	163	139				
	第4期	2014年 6月 (春)	アンケート	211	173				
	第5期	2015年 6月 (春)	アンケート	202	167				
	第6期	2016年 6月 (春)	アンケート	179	146				
	第7期	2017年 5、6月 (春)	アンケート	176	149				
	第8期	2018年 5、6月 (春)	アンケート	168	150				
	第9期	2019年 5、6月 (春)	アンケート	155	140				
	第10期	2020年 7、8月 (夏)	アンケート	107	97				
合計*			283						

仙台市若林区	【成年】 (18歳以上)	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	高齢者アンケート調査				
		第1期	2011年 9、10月 (秋)	アンケート	629	243				
		第2期	2012年 2月 (冬)	健診・アンケート	651	225				
		第3期	2012年 9月 (夏)	アンケート	672	278				
		第4期	2013年 2月 (冬)	アンケート	524	230				
		第5期	2013年 8月 (夏)	アンケート	616	264				
		第6期	2014年 1月 (冬)	アンケート	647	279				
		第7期	2014年 7月 (夏)	アンケート	527	252				
		第8期	2015年 1月 (冬)	アンケート	579	262				
		第9期	2015年 7月 (夏)	アンケート	526	247				
		第10期	2016年 1月 (冬)	アンケート	574	265				
		第11期	2016年 7月 (夏)	アンケート	527	242				
		第12期	2017年 1月 (冬)	アンケート	532	253				
		第13期	2017年 10月 (秋)	アンケート	523	241				
		第14期	2018年 10月 (秋)	アンケート	516	266				
		第15期	2019年 10月 (秋)	アンケート	511	265				
		第16期	2020年 10月 (秋)	アンケート	511	263				
合計*			1,009							
【未成年】	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	0～2歳	3～6歳	小学生	中学生	高校生	
	第1期	2011年 9、10月 (秋)	アンケート	62	10	9	19	19	5	
	第2期	2012年 2月 (冬)	アンケート	84	10	11	26	19	18	
	第3期	2012年 9月 (夏)	アンケート	56	2	8	19	18	9	
	第4期	2013年 2月 (冬)	アンケート	54	5	9	18	15	7	
	第5期	2013年 8月 (夏)	アンケート	63	4	11	19	18	11	
	第6期	2014年 1月 (冬)	アンケート	66	2	14	20	19	11	
	第7期	2014年 7月 (夏)	アンケート	50	2	10	16	11	11	
	第8期	2015年 1月 (冬)	アンケート	56	1	13	19	13	10	
	第9期	2015年 7月 (夏)	アンケート	51	0	8	12	15	16	
	第10期	2016年 1月 (冬)	アンケート	56	0	9	15	15	17	
	第11期	2016年 7月 (夏)	アンケート	43	0	5	15	9	14	
	第12期	2017年 1月 (冬)	アンケート	46	0	6	15	9	16	
	第13期	2017年 10月 (秋)	アンケート	41	0	2	15	8	16	
	第14期	2018年 10月 (秋)	アンケート	32	0	1	13	5	13	
	第15期	2019年 10月 (秋)	アンケート	27	0	0	10	8	9	
	第16期	2020年 10月 (秋)	アンケート	22	0	0	9	7	6	

宮城県七ヶ浜町	【成年】 (18歳以上)	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	高齢者アンケート調査				
		第1期	2011年 11、12月 (冬)	アンケート	1,871	683				
		第4期	2014年 11、12月 (冬)	アンケート	1,478	579				
		第5期	2015年 10、11月 (冬)	アンケート	1,284	492				
		第6期	2016年 10、11月 (冬)	アンケート	1,396	566				
		第7期	2017年 10月 (秋)	アンケート	1,361	550				
		第8期	2018年 10月 (秋)	アンケート	1,344	532				
		第9期	2019年 10月 (秋)	アンケート	1,199	521				
		第10期	2020年 10月 (秋)	アンケート	1,267	532				
		合計*			2,506					
		【未成年】	期	実施年月(時季)	実施形式	回答者	0～2歳	3～6歳	小学生	中学生
第1期	2011年 11、12月 (冬)		アンケート	273	32	36	80	59	66	
第4期	2014年 11、12月 (冬)		アンケート	187	0	42	59	35	51	
第5期	2015年 10、11月 (冬)		アンケート	158	0	34	52	35	37	
第6期	2016年 10、11月 (冬)		アンケート	157	0	22	93		42	
第7期	2017年 10月 (秋)		アンケート	129	0	9	84		36	
第8期	2018年 10月 (秋)		アンケート	137	0	11	84		42	
第9期	2019年 10月 (秋)		アンケート	111	0	0	69		42	
第10期	2020年 10月 (秋)		アンケート	95	0	0	63		32	

合計※：各地区毎の調査に1回または2回以上に参加した者の数（実数）

合 計	石巻市雄勝地区	2,014	
	石巻市牡鹿地区	1,937	
	石巻市網地島地区	283	
	仙台市若林区	1,009	
	宮城県七ヶ浜町	2,506	
	成人調査回答者総人数	7,749	